

教育奨励賞



高橋 賢

略 歴

平成3年4月 岐阜大学農学部獣医学科 入学
平成5年7月 米ケンタッキー州立ノーザンケンタッキー大学
短期留学
平成9年3月 岐阜大学農学部獣医学科 卒業
平成12年4月 名古屋大学大学院医学研究科 入学
平成18年1月 名古屋大学大学院医学系研究科 修了
平成18年2月 名古屋大学大学院医学系研究科 研究員
平成18年5月 名古屋大学大学院医学系研究科 助手
平成19年4月 名古屋大学大学院医学系研究科 助教
平成22年4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 助教

業績要旨

大学院医歯薬学総合研究科におけるO-NECUSプログラムは、中国東北部5大学のうち医療系の研究科をもつハルピン医科大学、吉林大学、中国医科大学、大連医科大学との間で短期留学制度（1年間）を実施している。このプログラムは岡山大学で最初にスタートしたO-NECUSプログラムであり、すでに12年以上の歴史がある。しかし、中国東北部において岡山大学の知名度は必ずしも高くはないことなどから、その成果は必ずしも十分ではなかった。候補者・高橋賢氏は修士学務委員会ならびに専攻長の意向を受けてO-NECUSの広報活動の改善を実施し、以下の様な工夫と実施によってO-NECUSプログラムを大きく成功に導いた。さらに、これらの活動によって優秀な留学生の掘り起こしと獲得を実現して、修士課程ならびに博士課程の国際化と発展にも大きく貢献した。

- 1) 中国の教育年（9月開始）に合わせて10月～11月に現地の大学を訪問するとともに、秋期セミナーと称して各大学で広報のためのセミナーを開催し、入学したばかりの大学院生に対し効果的な広報を行う手立てを考案した。複数大学を毎年訪問し広報効果が持続する手法を確立して、自ら実施した。
- 2) 秋季セミナーの内容を改善し、自らの中国語会話能力を生かして講演を行うこと、O-NECUSプログラムの参加学生を同行して志願者の目線で広報するなどの内容の工夫を行い、飛躍的に広報効果を高めた。
- 3) 毎年3月に中国において実施する選考のための面接にも毎年直接に参加し、春季セミナーを行い、志願者のニーズの変化を掴むことによって、O-NECUS受験生の数と質の向上を実現した。
- 4) 広報用のホームページや広報フライヤーの内容を多言語化してアピール度を高めた。

候補者による効果的なFD活動によりO-NECUSプログラムへの志願者が急増し平成30年度には25人にまで増加した。またPost-O-NECUSプログラムで修士から医歯薬学総合研究科・博士課程への進学者数が合計19人（平成25年度～平成29年度入学）に達し、修士課程だけでなく博士課程の国際化と発展にも貢献している。